

社協だより

Vol. 113

新年にあたり会長ごあいさつ



会長 丸山 信夫

謹しんで

新春のお慶びを

申し上げます

日頃より、私ども社会福祉協議会の各事業の推進に際し、村民の皆様の大なるご理解ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

また、六月の会長就任以来、ご支援下さいました関係者の皆様に対しまして、心より感謝申し上げます。

さて、本年度は社協法人化より十年、「げんきかん」開業に伴うアイサービスセンター事業開始より五年という節目の年でありました。

新年を迎え、来たる十五年度は新たなスタートの年と考えております。

新年度には、介護報酬の変更を含んだ介護保険制度の見直し、障害者のサービス利用制度である「支援費制度」の施行、市町村合併に伴う社協

合併の調査・研究など、様々な変革への対応が求められております。

このような中で、私ども社協は新年度を迎えるにあたり

一、経営基盤の強化

二、人材育成と職員研修の推進

三、利用者サービスの質の向上

四、利用者の立場に立った包括的な生活の支援

五、地域福祉ネットワークの推進

という五つの重点目標を掲げ、各事業の充実に努める所存であります。

本年も昨年と同様、皆様のご理解ご協力が得られますようお願い申し上げます、年頭に当たってのごあいさつといたします。

みなさんありがとう

地域の小中学校が様々な体験学習に取り組んでいる中、たくさんの子どもの姿が「げんきかん」を訪れてくれます。易国間小学校や風間浦中学校では、総合的学習の一環として福祉や高齢者についての研究や見学、交流活動が行われています。

また、蛇浦小学校では稲作体験で収穫したもち米を届けられました。

社協では、「地域づくりは人づくり」という観点からも、各校の取り組みには積極的に協力し、小中学校を通じて地域の福祉力向上につなげたいと考えています。



蛇小6年木下萌子さん



易国間小3年生の交流のようす



楽しそうです(風中2年)



易国間小5年生のみなさん

新職員紹介

(常勤介護職員)

いけだ 郁子
あべ 郁子

十一月より、訪問介護員として勤務することになりました阿部と申します。

ヘルパーとして利用者のお宅を訪問することは、初めてのことになりましたので、日々技術向上に努め、利用者やご家族の方に満足していただけるよう、一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

のぞき 文恵
の 能

十一月より、社協の訪問介護員として勤務することになりました。

これまでの経験を活かし、利用者の方々に納得していただけるサービスを提供したいと考えております。

一日も早く皆様に関われますよう頑張りますので、宜しくお願い致します。